やっぱり中止

消費税の大増税

きっぱりやめろ

国会での審議も一切せず、国民多数の意思も無視して、安倍首相の独断で消費税増税を正式に決定する――こんな暴挙は絶対許されません。「来年４月からの消費税の大増税」にはなんの道理も大義もありません。国会をすぐに開き、徹底審議して、消費税増税中止こそ決断すべきです。

庶民には史上最大の新たな負担

いま、「デフレ不況」は克服されず、国民の所得は減り続けています。しかも、急激な円安による物価高や原材料が高騰し、暮らしも営業も大変になっています。こんなときに、消費税 8%で８兆円、10%になれば 13.5 兆円もの史上最大の負担をおしつけられれば、国民の暮らしと営業は破壊されることは明らかです。さらに、日本経済を奈落の底に陥れ、深刻な財政危機をさらに悪化させることは、1997 年の消費税率の 5%への引上げの経験からも明らかです。

大企業には空前のばらまき

安倍首相は、消費税を増税すれば景気が落ち込むので、「景気対策を」といいます。しかし、中身は、大企業への減税と大型公共事業のバラマキ。東日本大震災での復興にあてる財源のうち、大企業の負担する復興法人税は前倒しで廃止するとしています。

庶民に大増税をおしつけて、内部留保をため込んだ大企業には減税する―こんな暴走、力を合わせてやめさせましょう。

消費税増税中止の一点で力を合わせましょう

署名にご協力ください

消費税廃止各界連絡会　2013年10月
東京都豊島区目白2-36-13 全国商工団体連合会気付
TEL 03-3987-4391 ホームページ http://shiz-haishi.jp
取扱団体(　　)